

のしろ市議会だより

# わたし まち

2019年(令和元年)7月25日 第53号



木材高度加工研究所が昨年度C L T (※)で建設した資材保管棟。左は木材高度加工研究所の林所長。  
(※C L T =木の繊維の方向が直角に交わるように板材を重ねて接着した大型のパネル)

## ◆特集◆

木の未来を拓く 木材高度加工研究所

特集	2 P
6月定例会の概要、議会の主な動き	3 P
審議結果一覧	4 P
一般質問	5 P～8 P
議長の主な動き ほか	8 P
各委員会での主な審査概要	9 P～10 P
関係私企業等の届出の公表	11 P
議会報告会を開催します ほか	12 P



令和元年6月定例会  
録画中継ページ

## ◆特集◆ 木の未来を拓く — 木材高度加工研究所 —

今回は、1995年に秋田県立農業短期大学の附置研究所として発足し（現在は秋田県立大学の附置研究所）、日本で唯一、木材資源の活用を研究する木材高度加工研究所（通称木高研）を取材してきました。

お話を伺ったのは秋田県立大学の教授で木高研の所長を務めておられる、林 知行所長です。

### 木高研について御紹介願います

天然秋田杉が枯渇してきています。

そのような中、昭和30〜40年代に植えた秋田杉が生長してくるので、それを高度加工し付加価値を高めるための研究が必要となりました。

当初は、県の施設として検討されましたが、研究の蓄積と人材の養成のために大学の附置研究所として運営されるよう要望し、実現しました。

発足当初は高度加工の研究ということでスタートしましたが、時代の要求に合わせ、ゲノムや遺伝子操作などの研究、山からの木材の搬出方法などの川上から、住宅建築などの川下まで研究しております。

さらに、10年前に「公共建築物等木材利用促進法」が施行されたことから木材使用推進のため、昨年度、耐火試験のできる試験棟が完成しました。研究の対象はかなり幅広くなっております。



耐火試験棟

### 今年度から森林環境譲与税が創設されますが影響はありますか

税自体は直接影響しませんが、国の方針としてCLTの利用が進んでおり、これまでの鉄やRC構造にかわり木材が利用されるようになり、利用拡大が見込まれます。

もう一つ、セルロースナノファイバーとしての活用では、例えば透明になるとか強度が非常に高くなるといった特徴を生かし、車のボンネットなども木でつくれるようになりま

セルロースナノファイバー…100万分の15ミリ程度まで細くした木のセルロース（細胞壁の主成分）繊維

木質化を進めるにはどのくらい時間がかかりますか

国が住宅の構造に木材を使用するように「ウッドファースト」を推進しております。25年ほど前と比べ、山から出る木は半分ぐらいが合板となっております。

そこで、木高研は民間企業、研究機関と連携して、根太のいらない「ネダノン」を開発し、杉で合板を作れるようにしました。大ヒット製品で100億円以上の経済効果がありました。ただ、1年や2年では大ヒット製品は出てきません。

### 市に対する課題や要望は

川上と川下が一体となった連携が必要です。木材をサイエンスでサポートできる体制は秋田県にしかない強みをうまく活用すべきです。研究成果はすぐには出ないので、長期的視点で見たいと思います。

### 取材を終えて

秋田県の木材産業の衰退がいわれて久しいですが、近年は国産材の自給率が上昇しております。合板の開発もあり1本の木をフル活用できる時代となりました。林所長の熱意のあるお話を伺うと、木の未来が見えてきます。研究所のさらなる発展を期待いたします。貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

取材：安井英章 大高翔 落合康友

## 6月定例会の概要

### 令和元年度一般会計補正予算は

全会一致で可決

6月定例会は、6月4日から6月25日まで22日間の会期で行われました。

提出された議案は、一般会計補正予算など全14件と、議員発議の意見書案2件で、審議の結果、全ての議案を承認・可決したほか、陳情2件と3月定例会で継続審査としていたイジス・アシヨア配備計画の撤回についての請願1件を採択しました。

また、今定例会では、令和元年度日本海六県港湾都市議会協議会総会と議会報告会への議員の派遣を決定したほか、全国市議会議長会の表彰状の伝達が行われました。

### 主な単行議案

◆能代市国民健康保険条例の一部を改正しました  
 地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税について、課税限度額の引上げ及び軽減措置の対象となる低所得世帯の基準を緩和します。

◆能代市介護保険条例の一部を改正しました  
 介護保険法施行令の一部改正に伴い、低所得者の介護保険料を減額します。

◆能代市屋外運動施設条例及び能代市屋外運動施設使用料条例の一部を改正しました  
 落合第一テニスコート及び落合第二テニスコート

の改修に伴い、名称を落合テニスコートに改め、照明施設の使用料を定めました。

◆能代市森林環境譲与税基金条例を制定しました  
 森林環境譲与税等を財源とし、森林整備及びその促進に必要な経費に充てるため、新たに基金を設置しました。

### 令和元年度一般会計補正予算

補正予算(第2号)2億95005万円が追加され、予算総額は27億6420万円となりました。

### 補正予算の主な内容・事業

◆福祉商品券事業費 9897万4000円  
 低所得者・子育て世帯へのプレミアム付福祉商品券を販売します。

◆高齢者予防接種費 312万3000円  
 高齢者を対象とした肺炎球菌予防接種の対象者拡大に伴い、経費を追加します。

◆新規就農者等研修支援事業費補助金 120万円  
 農業技術センター研修生を増員します。

◆公園リニューアル事業費 1332万1000円  
 能代公園の東屋を改築し、そこにつながる階段の工事などを行います。

◆小学校管理費 8594万4000円  
 向能代小学校のトイレ改修工事を行います。

◆振興費(小学校) 280万円  
 小学校の理科教育備品を購入します。

◆中学校管理費 433万7000円  
 中学校3校のトイレ改修工事の実施設計をします。

◆事務費(子ども館) 110万1000円  
 子ども館に理科教諭経験者の指導員を増員します。

### 令和元年度特別会計補正予算

- ・国民健康保険特別会計補正予算
- ・介護保険特別会計補正予算

### 専決処分の承認

◆能代市市税条例等の一部を改正する条例  
 ◆平成30年度能代市一般会計補正予算(第10号) 2億89万2000円

◆能代市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

### 表彰状の伝達

○全国市議会議長会表彰  
 ・議員在職20年以上  
 小林 秀彦  
 畠 貞一郎  
 原田 悦子

### 議会の主な動き

4月23日	文教民生委員会
5月20日	議会基本条例策定特別委員会
5月21日	議会運営委員会
5月28日	会派代表者会議
6月4日	議会運営委員会
6月13日	6月定例会開会
6月17日	議会運営委員会
6月19日	各常任委員会
6月25日	議会基本条例策定特別委員会
	議会運営委員会
	6月定例会閉会

審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 -：退席  
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	改革ネットワーク (青の会、市民の声、シリウス、 大河の会、日本共産党)						平政・公明党				希望									
			安井英章	小林秀彦	菊地時子	大高翔	梶真一郎	落合康友	安岡明雄	藤田克美	渡辺優子	渡邊正人	針金勝彦	原田悦子	落合範良	庄司紘八	菅原隆文	佐藤智一	伊藤洋文	武田正廣	安井和則	
承2	専決処分した能代市市税条例等の一部を改正する条例の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
承3	専決処分した平成30年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
承4	専決処分した能代市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
50	元号を改める政令の施行に伴う関係条例の整理について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
51	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
52	能代市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
53	能代市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
54	能代市国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
55	能代市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
56	能代市屋外運動施設条例及び能代市屋外運動施設使用料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
57	能代市森林環境譲与税基金条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
58	令和元年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
59	令和元年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
60	令和元年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請20	イージス・アショア配備計画の撤回について(継続審査とすることについての動議) ※注	否決	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	イージス・アショア配備計画の撤回について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	
陳21	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	項目1 社会保障、災害対策、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目2 子ども・子育て支援新制度、地域医療の確保、地域包括ケアシステムの構築、生活困窮者自立支援、介護保険制度や国民健康保険制度の見直しなど、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保及び地方財政措置を的確に行うこと。とりわけ、保育の無償化に伴う地方負担分の財源確保を確実に図ること。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目3 地方交付税における「トップランナー方式」の導入は、地域によって人口規模・事業規模の差異、各自自治体における検討経過や民間産業の展開度合いの違いを無視して経費を算定するものであり、廃止・縮小を含めた検討を行うこと。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目4 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円について、引き続き同規模の財源確保を図ること。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目5 2020年度から始まる会計年度任用職員の処遇改善のための財源確保を図ること。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目6 森林環境譲与税の譲与基準については、地方団体と協議を進め、林業需要の高い自治体への譲与額を増大させるよう見直しを進めること。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目7 地域間の財源偏在性の是正のため、偏在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への財源移譲を行うなど、抜本的な解決策の協議を進めること。同時に、各種税制の廃止、減税を検討する際には、自治体財政に与える影響を十分検証した上で、代替財源の確保をはじめ、財政運営に支障が生じることがないように対応を図ること。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目8 地方交付税の財源保障機能・財源調整機能の強化を図り、市町村合併の算定特例の終了を踏まえた新たな財政需要の把握、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	項目9 依然として4兆円規模の財源不足があることから、地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らない地方財政を確立すること。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
項目10 自治体の基金残高を、地方財政計画や地方交付税に反映させないこと。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳22	教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議1	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議2	教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元をはかるための令和2年度政府予算に係る意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※注 請20の上段は、継続審査とすることに対する賛否の態度です。

大高 翔 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

液体ミルク、使い捨て哺乳瓶の備蓄を

【問】災害時にライフラインがなく、また母乳が与えられない場合、常温長期保存が可能な液体ミルクを備蓄すべきでは。また、煮沸消毒を必要としない、より衛生的な使い捨て哺乳瓶も合わせて備蓄すべきでは。  
【答】液体ミルクは、無菌状態で保存され、乳児にそのまま飲ませることができ。現在備蓄している粉ミルクの在庫状況、保存期間、粉ミルクとの保有バランス等を検討しながら、順次備蓄していきたい。使い捨て哺乳瓶も、避難者の負担軽減となることから、備蓄していきたい。

佐藤 智一 希望

財産区における適切な福祉増進

【問】これまで財産区では、自治会交付金や学校への支援がされてきた。今後は地域の高齢化が進むが、適切な維持ができるか。財産区内の法定外公共物の維持のための基金活用可否と、財産区のあり方は。  
【答】財産区内の住民の福祉増進、生活環境の維持・改善等に資するという趣旨に合致すれば基金の活用は可能であるが、財産区管理会の同意が必要である。財産区を取り巻く環境は変化しており、今後のあり方は、管理会をはじめ、地域住民が、そうした状況を踏まえ検討していくべきものと考えている。

菊地 時子 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

災害被災者への支援

【問】災害が相次いでいる。避難所の目指す方向として、ストレスの少ない生活の工夫が必要。体育館が避難所の場合など、床からの冷たさを防いだり腰かけて使える利点がある段ボールベッドの確保は。  
【答】段ボールベッドについては、10台分を備蓄しているが、近年、需要が高まっていることから、今後、備蓄量をふやしていきたいと考えている。

英語教育の関連性・接続性の対応は

【問】学習指導要領の改訂に伴い、今まで小・中・高でばらばらだったものが、関連性・接続性を持たせながら9〜12年間のスパンで教育が行われる。また、評価も2技能から4技能へ心えるが、対応はどうか。  
【答】市教育委員会では、授業研修会を行うなどして小・中の学びの連続性を踏まえ、英語による「コミュニケーション」能力を確実に育成することができる授業づくりを推進している。また、中・高の関連性等については、各中学校の英語教員が、中・高教員を対象とした授業力向上研修会に参加し、指導方法等について理解を深めている。

塾や習い事等の学校外教育への助成を

【問】他市では塾や習い事等への助成を行い、学習や学習意欲の向上、子育て世帯の負担軽減などを実現している。起業支援など多岐に波及効果を期待できるが、少子化の今こそ逆手に取り早期導入の考えは。  
【答】市教育委員会では、学校教育の充実に努めているため、早期導入については考えていない。市が塾や習い事等に助成することが需要を喚起し、塾等の数が不足することになれば、起業につながることも考えられるが、そのためには相当の需要拡大が必要であり、現時点では困難だと考えている。

福祉避難所の指定

【問】寝たきりや認知症の高齢者、障がい者、妊産婦らを対象とする福祉避難所は、利用する可能性のある対象者1992人に対して指定施設は1施設のみ。災害弱者の受け入れ体制を早期に達成すべきでは。  
【答】福祉施設等を福祉避難所に指定する場合、受け入れ先の施設と十分な調整をしたうえで協力していただくこととなる。大規模な災害時には、一般の避難所とは別に福祉避難所を開設することは重要であるため、今後も、必要性について施設管理者の理解を求めながら、指定に向けた取り組みを行っていく。

その他の質問事項

- 災害時の授乳スペースの確保は
- 災害時乳幼児栄養支援の専門家との連携は
- 英語教育の取り組み状況の変化はあるか

その他の質問事項

- 北高跡地を車中泊区域として防災利用を
- 認知高齢者の事故に備え保険の代理加入を
- 認知高齢者のドライブレコーダー設置に補助を

その他の質問事項

- ひきこもり支援
- 子供の命を交通事故から守るための対策は

伊藤 洋文

希望

歴史民俗資料館と美術展示館の建設は

【問】新庁舎が完成した現在、この要望を着実なものに位置づけなければならない。市民の財産でもある歴史的な資料や美術、工芸品の分散は食いとめなくてはならないがその対応は。

【答】市が所有している資料に関しては、可能な限り適切な保存ができるよう、設備や管理手法について現在検討しており、並行して、個人所有の文化財等の調査を、関係団体の協力を得ながら進めていきたいと考えている。歴史民俗資料館及び美術展示館については、文化財等の保管施設設置の方向性が定まら次第、検討を進めていく。

能代西高跡地の利用

【問】西高跡地は広大な面積である。県と一緒に障がい者のための福祉施設構想は考えられないか。また、西高の建物は校舎を初め付属施設が点在しているが県との協議は。

【答】施設整備については必要と考えているが、整備に当たっては、実施主体や財源、設置場所等の課題もあるため、関係機関と連携しながら検討する。西高用地については、取得後の用途が公用または公共用に限られること等が県から示されており、交換の前提条件が合意に至っておらず、建物や施設等の具体的な取り扱いの協議は進んでいない状況にある。

その他の質問事項

- 子供向けの屋内遊具施設が必要では
- 市道萩の台線の拡幅と、風の松原整備事業は
- 老人憩の家（白瀟亭）の今後

小林 秀彦

改革ネットワーク青の会 市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党

(仮称)イオン新能代SC出店時期

【問】イオンは造成工事の工期終了予定を来年の11月30日までに延期した。そうであれば、おのずと出店時期は決まってくると思うが、なぜ出店時期を明らかにしないのか。

【答】本定例会前にイオングループのディベロッパー部門の責任者より、「建設予定地の地盤改良を行ってきたが、沈下が収まっておらず収束するにはまだ時間を要することから、軟弱地盤対策に関係する造成工事の期間がはつきりしないため、開店時期については現段階では明示できない。」との報告を受けている。

国保短期被保険者証の発行

【問】国保税滞納者の中で10割負担の資格証明書が発行される場合があるが、市民の命と健康を守るためにも、せめて短期被保険者証の発行にすべきでは。

【答】特別の事情もなく長期にわたり国保税を滞納している被保険者に対しては、負担の公平を図る観点から資格証明書を交付すべきものと考えている。機械的に行うのではなく、納税相談を促すとともに、特別の事情がないことを把握し交付している。交付後に滞納額が著しく減少した場合や納税誓約をした場合などは、短期被保険者証へ切りかえをしている。

その他の質問事項

- 洋上風力発電計画
- 生活保護の不適切な事務処理

菅原 隆文

希望

人口減少対策、地元を知る具体的な処方箋は

【問】人口減少対策として、地元愛を持つことと地元企業を知ることが、若者のUターンの土台となる。幼少からのふるさと学習と、作業を伴う地元の仕事を体験する機会をふやすべきではないか。

【答】市では現在、国、県、関係団体等と連携し、高校生を対象とした企業説明会や小・中学生を対象とした企業訪問、職場体験事業等を実施している。今年度は中学生向け企業説明会の開催を検討しており、今後小・中・高生に地元企業を知ってもらうための施策を継続して実施し、若者の地元定着を促進していきたい。

増加する危険な空き家対策、解体に補助金を

【問】危険な空き家が年々ふえている。空き家条例や空き家等対策計画に基づき処理されているが、アンケートの回答でも要望される、解体のきっかけとなる補助金対応を考える時期ではないか。

【答】空き家は、私有財産であり、所有者の責任において適切な管理に努めることが基本となるが、年々増加し、今後増加が見込まれる。補助金制度は危険な空き家の増加を抑制し、危険度の高い空き家の除去対策として一定の効果が期待できることから、制度設計等の検討を進めている。

その他の質問事項

- 若者の地元企業就労に祝い金制度を
- 全国空き家バンク推進機構と連携する考えは
- 人気の道の駅ふたつについて、課題と展望

**安井 英章** 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

**通学路の安全対策は進んでいるか**

問 通学路となっている交差点は安全対策が必要である。二ツ井地域では、いとく出入り口付近の五差路交差点が小・中学生の通学路で、また生活者の通行も多く大変危険である。安全対策を行うべきでは。

答 県道部分の安全対策については、右折レーンの設置や歩道の拡幅等について、地元町内会や学校関係者等の意見を聞きながら、管理者である県へ引き続き要望していきたくと考えている。市道部分の安全対策については、歩道拡幅に伴う用地買収等には多額の費用を要することから、財政負担が少ない整備手法等についても研究していききたい。

**都市ガス埋設管の更新は進んでいるか**

問 能代市の都市ガスは民間移譲する段階で、多くの事業者が埋設管が老朽化しているとして参入しなかった。その後民間に移譲されたが、埋設管の更新は進んでいるか。大地震が発生しても大丈夫なのか。

答 都市ガス事業は平成14年に民間に譲渡されており、市ではその後の地下埋設管の更新の状況は把握していない。

**その他の質問事項**

- 幼児・児童の安全対策は
- 水素ステーション誘致の働きかけは
- ドローンの活用

**安岡 明雄** 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

**ふるさと納税新制度を好機と捉えるべき**

問 生産者のこだわりや顔が見える紹介など、ストリー性のある返礼品のPRに加え、移住定住や観光情報、市民生活など地域情報の一元化で能代の魅力を発信し、関係人口に結びつけてはいかがか。

答 ふるさと納税では、特産品カタログや専用ポータルサイト等で地元産品等をPRしている。他の事例を情報収集しながら、イメージアップ等の取り組みを検討していききたい。市の情報については、ホームページ上で各種事業のSNSに一括でアクセスできる工夫など、利便性を高める取り組みを行っている。今後他他の事例を参考に調査研究していききたい。

**川崎市殺傷事件に不安を抱える保護者へ**

問 凶悪事件が多発しており、これまでより踏み込んだ対応が必要ではないか。不審な行動の住民に不安を抱く子育て世代が、事件以降、一層の不安を訴えている。どう対応するか検討状況の説明を。

答 不安を抱える市民の皆様に対応できるよう、市役所内にさまざまな相談窓口を設置している。相談があれば専門的な機関とも連携しながら、問題の改善や解決につなげ、不安が解消されるよう相談者に寄り添った対応に努めていく。

**その他の質問事項**

- 人口減少による地方創生の練り直しは
- 自立へのシナリオ・協働の取り組みの推進は
- 観光の成果で関係人口増につなげること

**落合 康友** 改革ネットワーク(青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党)

**自伐型林業を推進する考えは**

問 自伐型林業は、現行林業と比べ10倍の就業者創出の可能性があり低投資で参入できる。採算性も高く確実な対価も得られ、不足する林業労働力の補充にもなる。当市でも推進する考えはないか。

答 森林所有者の高齢化による管理委託や機械利用の林産事業への移行により、自伐型林業は減少傾向にある。しかし、森林の管理形態は、実情に応じて多様であり、自伐型林業も地域の林業振興につながる取り組みの一つであることから、市としては、今後も引き続き、自伐等に取り組み団体に対する国の交付金に上乘せ助成し、支援していききたい。

**教職員の多忙化解消**

問 「当たり前」の学校業務を見直し、宿題廃止、定期テスト廃止、校則全廃など大胆な教育改革を進める公立校が登場している。昨年も多忙化問題について取り上げたが、現在の取り組み状況と今後の課題は。

答 昨年度より、お盆時期3日間の学校閉鎖、研修会の削減、研修のまとめ等提出物の削減、学校訪問の回数減、学校訪問の際の指導案の簡略化等、多忙化解消に努めている。また、市校長会と教育委員会において、多忙化防止協議会を設置し、働き方改革についての話し合いを重ねている。

**その他の質問事項**

- 今後の森林産業政策の方針
- 国有林経営への民間参入の影響は
- 学校業務の抜本的な見直しと大幅な削減

富 貞 一 郎

改革ネットワーク（青の会、市民の声、シリウス、大河の会、日本共産党）

能代市次世代エネルギービジョン

【問】日立が風車の自社生産から撤退し、ドイツ社製風車の販売に一本化。また洋上風力発電設備専門の合併会社MHIウエスタスも実質的に外国企業が主導。部分工場など関連企業の誘致は可能なのか。

【答】国で洋上風力発電拡大のための環境整備が進められており、今後、大規模な市場形成が期待される。地理的優位性等により能代港の洋上風力発電の拠点化が図られれば、部品工場等関連企業の立地による産業集積の可能性が高まる。こうした機会を生かすため、国等への要望活動、企業訪問活動等に取り組んでいきたい。

(仮称)イオン新能代SCCについて

【問】イオン出店問題が発生し十余年。能代の地域経済は決して上昇しているとは言えず、むしろ人口減少子化、高齢化という環境の中、働き手不足で四苦八苦している。市長の考えは。

【答】市では、平成18年に出店による影響予測のシミュレーションを実施し、出店は地域にとってメリットがあると総合的に判断し手続を進めてきている。その後、平成29年8月に示された出店計画に基づき、再度影響予測のシミュレーションを実施し、出店が本市にとってメリットがあることにより変わりはなく判断している。

その他の質問事項

- 現在進行中の洋上風力発電事業
- 洋上風力計画の促進区域の決定時期は
- 風力発電の健康被害

議長の本主な動き

4月～6月

- ・東北市議会議長会定期総会
- ・秋田県奥羽・羽越新幹線整備促進期成同盟会総会
- ・大館能代空港利用促進協議会総会
- ・国道101号及び西津軽能代沿岸道路建設促進期成同盟会合同総会
- ・東北日本海沿岸市町村議会協議会総会
- ・八戸・能代間、北東北横断道路整備促進期成同盟会総会
- ・能代港湾振興会総会
- ・能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会総会
- ・能代市シルバー人材センター定時総会
- ・全国市議会議長会定期総会
- ・東京二ツ井会総会

議長の交際費を公開します 《4月～6月分》

- ・能代商工会議所青年部通常総会懇親会…………… 5,000円
- ・景林神社例祭・総会・直会…………… 5,000円
- ・能代カップ高校選抜バスケットボール大会歓迎レセプション…………… 4,000円
- ・能代市自衛隊家族会二ツ井分会通常総会懇親会…………… 5,000円
- ・秋田県奥羽・羽越新幹線整備促進期成同盟会総会及びシンポジウム 懇親会…………… 5,000円
- ・特定非営利活動法人二ツ井町観光協会令和元年度通常総会懇親会…………… 5,000円
- ・二ツ井町商工会通常総会懇親会…………… 5,000円
- ・令和元年度NPO法人能代市体育協会「スポーツ表彰及び総会懇親会」…………… 5,000円
- ・令和元年度能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会総会懇親会…………… 3,000円
- ・東京二ツ井会第36回総会・懇親会…………… 10,000円
- ・第77回纏神社祭典…………… 5,000円

※詳しくは本庁舎1回の行政情報コーナーで閲覧できます。  
※議長交際費は「能代市長の交際費に関する規定」に準じて支出しております。

関係私企業等との請負契約等の公表

市長から能代市議会議員政治倫理条例に係る関係私企業等との請負契約等の状況について、議長に報告がありましたので、その内容をお知らせします。

請負人の氏名	有限会社大勇物産 代表取締役 安井大誠
議員の氏名	安井和則
議員との続柄	子
事業名	道路除雪委託
請負契約等の内容	道路除雪業務 除雪ロータ
プラウ8トン	3424分
プラウ13トン以上	4108分
請負契約等の支払総額	569万5978円
契約年月日	平成30年11月29日
委託終了日	平成31年3月31日
請負人の氏名	有限会社千秋会 長崎デイハウスふあり
議員の氏名	佐藤智一
議員との続柄	母
事業名	能代市通所型短期集中予防サービ
	「運動器機能向上教室」
請負契約等の内容	総合事業対象者、要支援1又は要支援2の認定を受けた方に対し、運動器機能の向上を目指す教室
委託料	47万4千円
契約年月日	平成30年5月14日
委託終了日	平成31年3月31日



## 各委員会での主な審査概要

### 総務企画委員会

**質** 市民税条例等の一部改正について、子供の貧困対策を目的として、市民税非課税の範囲に単身児童扶養者を追加しているが、該当世帯と影響額はどの程度か。

**答** 平成30年度の課税資料によると、対象者は25人で、約40万円の影響額となる。

**質** 元号を改める政令の施行に伴う関係条例の整理について、規則など条例以外の変更はどのような手続で行うか。また、長期計画等の平成の表記は改元により改定されるのか。

**答** 市の規則や要綱等は、市長決裁により改正することになっている。また、計画書等の製本されているものは、国の法律と同様、読みかえて運用することになる。

**質** 森林環境譲与税基金条例の制定と基金の積み立て及び繰り出しが同時進行しているが、このような手続となった理由は。

**答** 平成31年3月27日に、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が成

立し、森林整備等に必要な事業に充てるための積み立てを行うことができることとされたことから、他の一般財源と区別して管理できるように、新たに基金条例を制定し積み立てをするものである。

**質** 県支出金の、子ども・子育て支援事業費補助金が計上されている要因は。

**答** 10月からの、幼児教育・保育の無償化に伴うシステム改修等に要する経費が補助対象となったものがある。

**質** 第2次能代市行政改革大綱に定めている指定管理料の見直しや、運用指針の見直しにおいて、労働環境の目安である賃金水準の変動を反映した見直しを行うべきでないか。

**答** 現在の賃金は平成28年度に改定しており、指定管理料の更新の際に反映している。第2次能代市行政改革大綱では、適切な指定管理料のあり方について検討することとしており、その中で適切な人件費の算定基準についても検討したい。

(菅原隆文)

### 文教民生委員会

**質** 福祉商品券事業費の概要は。

**答** 低所得者、子育て世帯を対象に、1セット5000円分の商品券をプレミアムつきとして4000円で販売する。住民税非課税の方は1人5セットまで、3歳半までの子供が属する世帯の世帯主も同様で、子供の人数分を購入できる。販売期間は今年10月から来年2月下旬まで。利用可能期間は2月末日を予定している。

**質** 商品券を利用できる事業者は。

**答** 国の通知に基づき、市内の事業者を幅広く公募する。

**質** 起業体験推進事業費の概要は。

**答** ニツ井小学校とニツ井中学校で、米を使った新たな商品開発などを体験する事業を計画している。

**質** 向能代小学校のトイレの照明が暗いと聞いているが、向能代小学校トイレ改修工事費には照明の改修も含まれているか。

**答** 改修工事費の中に含まれている。

**質** 老朽化で倒壊したことにより再設置する杉沢台遺跡案内看板の仕様は。

**答** 案内看板自体は再利用し、支柱等

を太くして強度を出す予定である。

**質** 同遺跡に向かうための案内看板の追加設置費は今回の補正予算に含まれているか。

**答** 含まれていない。設置箇所については現在検討中であり、今後、道路管理者である県及び市の関係課と協議していきたい。

**質** 能代市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について、今後、家庭的保育事業等の申請があった場合に、保育所、認定こども園の入所児童数に影響が出るのでは。

**答** 申請があった場合は、保育所、認定こども園の定員等を考慮した上で判断したい。



文教民生委員会の様子

(落合康友)

## 産業建設委員会

**質** 森林環境譲与税の基金が充てられる具体的な事業は。

**答** 国より示された使途のうち、手入れが行き届いていない森林における間伐・路網整備を行うための森林所有者の意向調査・境界画定等、森林経営管理事業を進めていきたい。

**質** その事業計画は何年計画となるのか。

**答** 本市では、業務委託により、森林管理法に基づく計画を策定するための地区割りの実施や対象エリアの抽出、意向調査等を予定している。国では15年間で一回りすることが望ましいとしているが、何年になるかは現段階では未確定である。

**質** これまでの森林管理と新たな森林管理システムとの違いは。

**答** 今後、補助等により整備を進めることとなるが、新たなシステムでは、手入れができていない森林についての整備を進めることになり、二本立てで整備されていくことになる。

**質** 国で行う森林環境税と、県で行っている水と緑の森づくり税との関係は。

**答** 県の水と緑の森づくり税は、県土の保全、松林等の景観対策、児童生徒

への環境教育の推進や、県民参加による森づくり運動を使途としており、森林環境譲与税とは、使途や対象森林、対象者が異なりすみ分けは図られている。県では今後、関係者や関係団体の意見を聞き、方針について検討を進めるとしている。

**質** 旧料亭金勇ブロック塀アスベスト調査委託の概要は。

**答** ブロック塀の改修に当たり、ブロック塗装の吹きつけ部分にアスベストが使用されている可能性があるため、調査を行うものである。

**質** 能代公園東屋等整備工事の概要は。

**答** 当初予定していた1棟に加え、合わせて2棟整備するもので、能代公園が市の指定緊急避難所となっていることもあり、災害時には一時的に雨風を防ぐテントを取りつけ可能な、防災タイプの東屋にするほか、かまどとして利用できるベンチや、東屋周辺の階段等を整備するものがある。

**質** 今後の東屋改修は同様のものとするのか。

**答** 東屋の更新については公園が避難場所に指定されているかなどを勘案しながら検討していく。

(落口範良)

## 議会基本条例策定 特別委員会

5月20日に開催された委員会では、各条文について4回目の検討を行った。

**【目的】** 1つ1つ

**意見** 役割や責任の文言を条文に記載しない理由として、議会や議員の活動原則等に関する基本的事項について定めており、役割や責任については、どこにも規定していないことから、記載する必要はないと考える。

**【議員間の自由討議】** について

**意見** 条例とは別にルールを定めなければいけないことを明記すべきである。

**意見** 別に定めるといふ文言は記載していないが、これについては今後協議が必要と理解している。

**【協議結果】** 全会一致で次の条文を確認した。なお全会一致に至っていない条文については引き続き検討を要することとした。

**全会一致となった条文(12条文)**

「議長と副議長の選出及び役割」「議員の定数」「専門的知見の活用等」「議会の要望」「政務活動費」「政策の立案及び提言」「議会改革の協議の場の設置」「議会事務局の機能強化」「議員の研修」「緊急事態等への対応」「他の条例等との関係」「見直し手続き」

6月定例会では引き続き条文について検討を行った。

**【目的】** 1つ1つ

**意見** 議会や議員の役割や責任の文言は入れるべき。

**意見** 文言を入れるのであれば、役割や責任について具体的な規定を条例の中に明記する必要がある。

**意見** 今後協議する前文の中に、役割や責任について記載することとしてはどうか。

**【党派】** 1つ1つ

**意見** 「同一の理念及び政策を共有する3人以上の議員で構成する」という文言について、人数の記載は他市でも事例が少なく、容認できない。

**意見** この機会に明文化したほうがよい。

**【議員間の自由討議】** について

**意見** 当項目は議会改革の一番の柱であり、議会全てにおいて議員間の自由討議ができるようにしてほしい。

**意見** 議員間の自由討議は本会議場では馴染みにくく、あえて委員会に限定した。

**【協議結果】** 「議員の活動原則」については全会一致で確認し、他の項目については引き続き検討を要することとした。

また今後行う、前文の決め方については、改革ネットワーク及び平政・公明党の各党派が文案を提出の上、協議を進めることとした。

(佐藤智一)

## 関係私企業等の届出の公表

能代市議会議員政治倫理条例に基づき、議員から関係私企業等の届け出がありましたので、次のとおり公表します。

議席順に、氏名・職業・企業の名称・本人が実質的に携わっている企業の名称及び役職名・本人が代表となっている団体の名称等を掲載します。

令和元年7月1日現在

議席	氏名	職業	企業の名称	本人が実質的に経営に携わっている企業(役職名)	本人が代表となっている団体の名称等
1	安井 英章	会社役員	株式会社やすとく	株式会社やすとく(代表取締役)	二ツ井藤里地区危険物安全協会
2	小林 秀彦	農業	農業	農業(経営主) 鶴形そば製造加工株式会社(総務部長)	農民運動能代山本連合会
3	菊地 時子	(無)			
4	大高 翔	宮司	宗教法人「檜山神社」	宗教法人「檜山神社」(宮司) 宗教法人「赤沼稲荷神社」(宮司) 宗教法人「田子向稲荷神社」(宮司) 宗教法人「霧山天神宮」(宮司) 宗教法人「大内田神明社」(宮司) 宗教法人「出戸山神社」(宮司) 宗教法人「脇廻沢稲荷神社」(宮司) 宗教法人「大森八幡神社」(宮司) 宗教法人「柏子所八幡神社」(宮司) 元祖檜山茶大高園(園主) 大高書道教室(代表)	
5	畠 貞一郎	会社員	有限会社 愛勇音楽センター		大瀬南団地自治会 能代山本交通安全協会 大瀬支部
6	菅原 隆文	会社役員	有限会社スガワラ	有限会社スガワラ(代表取締役)	
7	佐藤 智一	会社役員	ソキューホールディングス合同会社	ソキューホールディングス合同会社(代表社員) 有限会社千秋会(取締役)	
8	渡辺 優子	(無)			
9	渡邊 正人	会社役員	株式会社 ホームドライ	株式会社ホームドライ(代表取締役社長) 株式会社アラウス(取締役)	
10	針金 勝彦	会社員	有限会社針吉運輸	株式会社スミール(代表取締役)	能代山本交通安全協会 向ヶ丘支部
11	落合 康友	農林業			
12	安岡 明雄	会社役員	大丸不動産株式会社	大丸不動産株式会社(代表取締役)	能代山本間税会 日本棋院能代山本支部 西大通り商店会 柳町新道第二自治会 MOA美術館能代・山本児童作品展実行委員会
13	藤田 克美	(無)			
14	伊藤 洋文	会社役員	石のようぶん株式会社	石のようぶん株式会社(代表取締役) イトウ商事(経営主)	
15	武田 正廣	幼稚園経営	学校法人明正学園	学校法人明正学園さかき幼稚園(理事・園長) 学校法人明和学園認定こども園東能代幼稚園・保育園(理事・園長)	秋田県私立幼稚園・認定こども園連合会 能代山本生涯野球推進連盟 (一社)茶道裏千家淡交会 秋田北支部
16	安井 和則	会社役員	株式会社芳栄	株式会社芳栄(代表取締役)	
17	原田 悦子	洋裁士	原田洋裁店	原田洋裁店(代表)	
18	落合 範良	農業	農業	農業(経営主)	
19	庄司 紘八	楽器販売業	楽器の店ハーモニー	楽器の店ハーモニー(店主)	のしろで「ひまわり号」を走らせる会

## 議会報告会を開催します

能代市議会では、議会で話し合った内容などを市民の皆さんへ報告し、意見を聴く議会報告会を開催します。

今回の報告会では、平成30年度の議会の活動状況と、予算、決算等の審議概要について報告した上で、皆様から御意見を伺います。いただいた御意見・御要望については、今後の議員活動につなげていきます。

市内3カ所を同時に開催します。どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

【日時】 8月23日(金)午後7時から

【会場及び参加議員】

○中央公民館

班長 小林 秀彦

大高 翔

針金 勝彦

原田 悦子

佐藤 智一  
安岡 明雄

○南部公民館

班長 武田 正廣

安井 英章

落合 康友

庄司 紘八

畠 貞一郎  
伊藤 洋文

○鶴形公民館

班長 藤田 克美

菊地 時子

渡邊 正人

落合 範良

菅原 隆文  
安井 和則

## 意見書の提出

今定例会では、2件の意見書を可決し、関係行政へ提出しました。

◆地方財政の充実・強化を求める意見書  
◆教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元を図るための令和2年度政府予算に係る意見書

## 請願・陳情の提出期限

9月定例会の請願・陳情の提出は、開会日(9月3日)の午前10時までとなっています。

## 「議会を傍聴しませんか」

本会議はどなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。備え付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入し、傍聴席へお入りください。磁気ループシステムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。

なお、本会議当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロアに設置してあるモニターでも中継を見ることができます。

また、市ホームページ等から本会議のライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることができます。

## 9月定例会の予定

(招集場所：能代市本庁舎議場)

- 9月3日(火)……開会・提案説明
- 9日(月)～11日(水)……一般質問・議案の質疑・決算特別委員会(全体会)
- 12日(木)～13日(金)、17日(火)  
…常任委員会・決算特別委員会分科会
- 18日(水)  
……議会基本条例策定特別委員会
- 27日(金)……決算特別委員会(全体会)
- 10月2日(水)……議決・閉会

会議の日程及び開議時刻(午前10時)は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

市6月議会終了後の28日、能代市議10名と圏域の県議4名が、白神森林組合の最新機材による伐採現場の視察と、森林環境税に関する研修会を合同で開催いたしました。

木都のしらの未来に向けて、立場や考えの違いを超えて、この地域の木材振興の基礎となる現場の実情を共通認識することができました。

さらに交流を深めて、能代山本地域の発展に尽力できたらと考えています。

さて、8月23日には、第3回目の能代市議会報告会が、市内3会場で開催されます。議会だよりやネット中継とともに、開かれた議会として大切な報告会ですので、皆様の御来場を心よりお待ちしております。

(菅原 隆文)

## 「御意見・御感想をお寄せください」

のしる市議会だより「わたしのまち」をのりになった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501

能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛

## 能代市議会 広報委員会

委員長 佐藤 康一  
副委員長 安井 英章  
委員 菅原 隆文  
委員 大高 翔  
委員 渡邊 正人  
委員 落合 範良